

井
原

社員の幸福度向上へ

市などと連携協定締結

井原商工会議所（岡
山県）はこのほど、井
原市、備中西商工会と
「ウェルビーイング経
営の推進に向けた協
定の推進に向けた協
定」を締結した。ウェ
ルビーイングは、個人
の権利や自己実現が保
障され、身体的、精神
的、社会的に良好な状
態にあること
を意味する概念。同
協定は3者
が相互の情
報を有効に
活用し、緊
密な相互連
携と協働に
よる活動を
推進するこ
とでウェル
ビーイング
の向上を図
るとともに
、市内で
働く人が健康で幸福を
実感できる労働環境を
整備し、地域企業にお
ける生産性向上と雇用
確保を促進することを
目的としている。

同協定では、ウェル
ビーイングに関する①
調査、研究②経営の推
進③経営の普及啓発、
情報発信――の3点に
取り組むことが盛り込
まれている。現在市と
協力し、ウェルビー
ング経営認定制度の認
定事業者を募集してい
る。今後、講演会や研
修会の開催などを通し
て事業者を支援し、よ
り働きやすい環境の整
備と地域の発展に寄与
する取り組みを進め
る。

協定締結式に出席し
た同所の上野和彦会頭
は「企業の究極的な目
的は社員を幸せにする
こと。井原市や備中西
商工会と協力し、ウェ
ルビーイング経営を推
進していきたい。社員
の幸福が会社の持続可
能性を高め、事業拡大
や安定した経営に直結
する。また、働きやす
い環境を整えることで
離職率が低下し、人材
が集まりやすくなる。
各社の取り組みが井原
市全体の発展につなが
ることを期待してい
る」と述べた。



ら 協定を締結した上野会頭（左）